regimen　ＬＶ＋5-FU＋アバスチン療法　疾患名　大腸がん

regimen 詳細

Levofolinate Ca	250㎎/㎡	W1～W6
レボホリナート		
fluorouracil	600㎎/㎡	W1～W6
フルオロウラシル		
bevacizumab	5mg/kg	
アバスチン		

特記事項

（滴）レボホリナート・フルオロウラシル療法：レボホリナートとして１回250㎎/㎡を２時間かけて．レボホリナートの点滴静注開始１時間後にフルオロウラシルとして１回600㎎/㎡を３分以内で緩徐に静注．１週間ごとに６回繰り返した後２週間休薬，これを１クールとする．下痢，重篤な口内炎，重篤な白血球・血小板減少のみられた患者では，それらの所見が回復するまで本療法を延期．本療法を再開する場合，フルオロウラシルの減量や投与間隔の延長等を考慮する．